

保護者の皆様へ（5月18日～22日の課題の取り組ませ方）

本来ならば、学級で児童の様子をみながら説明し、励まし、指導していくのですが、家庭での学習では、お家の方々にたくさん御協力いただかなければなりません。申し訳ありませんが、よろしくお願いいたします。

毎日の課題

- ① 名札の付け外しの練習
- ② あさがおの水やり

国語

「ひらがなプリント」10枚 <提出>

ひらがなの練習は一日に2文字です。まとめてやると学習が雑になります。先週お渡しした「ひらがなのれんしゅう」に書かれていることを意識して丁寧に練習させてください。まわりの絵の色塗りを丁寧に行うことが鉛筆に慣れることにもつながります。鉛筆の持ち方は今直さないと悪いくせがついてしまいます。何度も確かめてください。書写の教科書P.6,7とP.22でもチェックしましょう。

「音読カード」ピンク色の紙 <6月に提出>

今週から音読カードを使った音読を始めます。

- ・お子さんの読む力に合わせて、指をあてながら読んでも、目だけで追いかけてながら読んでもかまいません。
- ・音読カードにある3つの項目を記号で評価してあげてください。また、家の人のサインやはんこをお願いします。
- ・回数は決められた回数は読みますが、工夫した読み方もたくさんありますので、それ以上読んでもかまいません。

「なんていおうかな」P.18、19

話したり、聞いたりする単元です。学校生活が再開されたら毎日の生活の中で身に付けていく内容ですが、ひとまず教科書の絵を見ながら学校生活を予想しつつ、親子で一緒に様々な場面の言葉でのやり取りをしてみましょう。

・プリント…①～⑧の絵を見て、合う言葉を絵の下のカードから探して声に出して読んでみましょう。次にかける言葉を付け足して、会話を楽しむのもいいですね。

(例)「いっしょにつかおう。」「ありがとう。」

「何して遊ぶ?」「ドッジボールしよう。」…など。

「あさのおひさま」P.26

2連からなるリズムよく読める詩です。ゆっくり、はっきり読めるように練習しましょう。

読み方もいろいろ工夫できます。

(・親子で一緒に読む・追いかけて読む・分担して読む・身体表現を入れて読む等) 楽しく読みましょう。

あさのおひさま について思ったことを話しましょう。独特の表現「のっこり」や「ぎぶんと」が、どんな様子か親子で話してみてください。言語感覚を耕します。

「たのしいな、ことばあそび」P.30、31

・「あ」から始まる言葉はいくつもあることに気付かせてください。

・P.31の絵を言葉で言わせてください。

・プリント…ひらがなカードを切ってばらし、それを並べて、2文字の言葉、3文字の言葉、4文字の言葉を作ってみましょう。

・課題が終わりましたら、学習の様子を振り返ります。

「はなのみち」P.32～39 <提出>

初めての文学作品です。ページごとに4つの場面からなるお話です。

単元の目標

- 言葉のまとまりを意識して、適切に区切りながらはっきりと音読する。
- 「読む」ことから、お話の大体をつかむ。

①まずはお家の方にお手本読みをしていただきます。

または、先週もお知らせしました

※文科省「子供の学び応援サイト」https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm から小学校→国語→臨時休業中の児童生徒に向けた学習コンテンツ https://www.mitsumura-tosho.co.jp/oshirase/shien_index.html →4・5月教材

の中に、「はなの みち」の教科書の範読とアニメーション付き動画もありますので、ご活用ください。

②音読をする。音読カードの記入をする。

③親子での会話で、読み取り学習をする。

(はじめに) 絵だけをもう一度見ながら

Q「たくさん動物が出てくるね。今までに動物が出てくるお話は、どんなお話を読んだかな？」

「ぐりとぐらは野ネズミが出てきたね。」「うさぎとかめは競争していたね。」など。

Q「このお話はくまさんが出てくるね。他にはどんな動物が出てくるかな？」

(一場面) P.32、33

Q.「この絵を見て気付いたことをお話ししましょう。」

「くまさんがふくろを見つけたよ。」「何が入っているか、考えているみたい。」「すずめが窓のところにいるよ。」

「ストーブにポットがのっている。」など。他にもランプや部屋の中のいろいろな物、冬の季節にも気付くといいですね。

Q「袋の中には何が入っていると思いますか?」「どうしてそう思ったの?」

想像力をふくらませて話ができるといいです。

(二場面) P.34、35

Q「誰が何をしましたか?」「くまさんがどのようにりすさんに話しかけたか、りすさんとどのようなやり取りがあったか想像させてください。

「やあ、りすさん。こんにちは」「くまさん、どうしたの?」「ふくろの中に入っている物が何かわかるかな?」など。

Q「他にも気付いたことはありますか?」

「くまさんが歩いてきた道にあとがついているよ。」「木には葉っぱがないね。」「きつねさんやうさぎさんもいるね。」など。

(三場面) P.36、37

Q「くまさんが、ふくろを開けると中身はどうなっていましたか?」

「何もなかった。」など。

Q「どうしてくまさんは、『しまった』と言ったのでしょうか?」

「穴が開いていて中身がこぼれてしまった。」「りすさんが袋の穴を示して教えてくれている様子にも気付けるといいです。

(四場面) P.38、39

Q「二場面とくらべて、どんなことに気付きましたか?」

「はなのみちができていよ。」「春になったんだね。」など。木や池、野原の様子、動物たちの様子にも気付けるといいです。

Q「なぜ、はなのみちができたのでしょうか?」

「あのふくろに入っていたのは花の種だったんだね。」など。

Q「動物さんたちはどんな気持ちでしょう?」

「春が来て、嬉しそう。」など。

④ワークシートを書く。<提出>

自分で書けなければ、書きたいことを聞き取っていただき、文字を教えて書かせたり、書きたい内容をお家の方が書いたりしてください。

算数

【5月18日(月)】

◇教科書20～23ページ

- ・「0」について学習します。「さん・に・いち・ゼロ」のように、日常ではゼロと言うことも多々ありますが、ゼロは英語であり、正しくは「れい」と読むことをお子さんに教えてあげてください。
- ・クッキーの数や輪投げの入った数を書きながら、0の意味を確かめてください。
- ・「どちらがおおい」「どちらがおおいきい」は多い方、大きい方に○を付けさせてください。
- ・教科書22～23ページのブロックの数を□の中に記入させてください。
- ・1→2→3…の順に線でつなげてみてください。10までつないだ後、どんな絵ができたかお子さんに問いかけてみてください。

◇プリント ⑦「10までのかず-5」<提出>を学習の確認として取り組ませてください。

◇プリント「すうじ1・2(表)すうじ3・4(裏)」<提出>は先週の復習です。丁寧に書くように声掛けしてください。

【5月19日(火)】

いくつと いくつ(24～31ページ)

- ※5から10のそれぞれの数を2つに分けることで数の合成・分解を学習します。5,6ではボール、7,8ではおはじきを例として学び、9,10で数として学習します。このように算数では具体的な例から、徐々に一般化して学んでいきます。

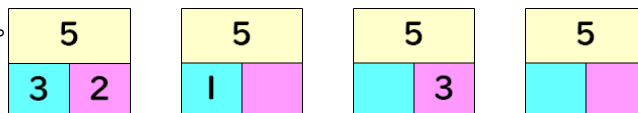
◇教科書24～27ページ

・24ページ

5このボールを箱に入れた時の様子がかかれています。お子さんに場面を説明してあげてください。

・25ページ

5このボールを入れた時、左右どのように分かれたかが絵に表されています。絵を見て□の中に数をかかせてください。少しずつ難しくなっていきます。



絵を見るだけでなく、お配りした数のブロックを使って、5を4通り(組み合わせでは2通りですが)に分けさせてみてください。1と4、4と1や3と2、2と3が同じ分け方だと気付いたらほめてあげてください。

・26ページ

5と同様に6についても取り組みます。数のブロックを使って、実際に体感させてください。

・27ページ

7も同様です。2色のおはじきを7つ取ったとき、どんな色の組み合わせになるかという場面になっています。お子さんが戸惑っていたら場面の説明をしてあげてください。取り組み方については5と同様です。

◇さんすうねんおしプリント「②いくつと いくつ①」<提出>(←右上に小さく書いてあります)を確認として取り組ませてください。

◇プリント「すうじ5・6(表)すうじ7・8(裏)」<提出>は先週の復習として取り組ませてください。

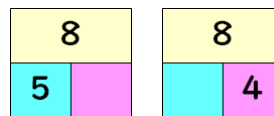
【5月20日(水)】

◇教科書28~30ページ

・28ページ

8このおはじきを2つに分けて持ったときの組み合わせです。

手で隠した写真があります。いくつ隠れているか考えさせてください。



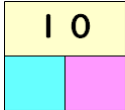
おはじきがない場合は、1円玉や豆など、片手で持てそうなものに代えて実際に体験させてあげてください。お家の方がやっただけでもかまいません。

※8個から5個とるひき算の考え方もありますが、この学習では、5個のおはじきに1つつ加えて8個になるのは何個加えたときなのか、実際にやってみて確認するのがよいと思います。

・29ページ

2つの数を合わせて9を作ります。上段と下段でペアになるカードを線でつなげてみてください。

・30ページ

10の分解を9通りかきます。順にかくことで規則性が見えてきます。数ブロック、□と□、を見て、「何か気が付くことはない?」と問いかけてみてください。

規則性は算数において大切な考え方です。気付いたことがあったら大いに認めてあげてください。

◇さんすうねんおしプリント「②いくつと いくつ②」<提出>を確認として取り組ませてください。

◇プリント「すうじ9・10(表)すうじのまとめ(裏)」<提出>は先週の復習として、丁寧に書くように声掛けしてください。

【5月21日(木)】

◇10の分解の練習

画用紙に印刷した数カードは合わせて10をつくる練習用です。表と裏の数をたすと10になるように作ってあります。

表の数を見て、裏にかいてある数は何かを当てます。何度も繰り返し練習し、表を見ただけで裏の数が直感的に分かるようになるといいですね。

◇教科書31ページ

表の中から10になる数を見つけて線で囲みます。たて、横だけでなく、ななめに囲む場合もあります。数カードを見ながら全て見つけられるように取り組ませてください。

◇プリント ⑧「いくつと いくつ-1」⑨「いくつと いくつ-2」<提出>を昨日までの学習の復習として取り組ませてください。

【5月22日(金)】

◇10の分解の練習

◇さんすうねんおしプリント「②いくつと いくつ③」「②いくつと いくつ④」「②いくつと いくつ⑤」<提出>を学習の確認として取り組ませてください。

※ねんおしプリントは、答えを付けますので、丸付けをしてくださるようお願いいたします。

1

2

3

4

5

8

9

6

7

5

「きれいにさいてね」

種をまいてから数日経ちましたが、毎日水やりできていますか。数日～10日くらいで芽がでると思います。

(10日を過ぎても一本も芽が出ない場合、原因として、深くまきすぎた・土を強く押さえすぎた・水をやりすぎた・鳥に食べられたなどが考えられます。種を掘り起こして確認してみてください。余った種をもう一度まいてもいいです。)

芽が出たら、観察カードを書きましょう。

まず、教科書30・31ページのように、気付いたことを話してください。

どんな形の葉っぱが出たか、葉っぱや茎は色の違いがあるか、手触りやにおいはどうか、水やりや日当たりは大丈夫かどうかなどを話題にしてください。観察する時にこのような視点をもつことが大切です。

その後、観察カードを書きます。金曜日までに芽が出ていなかったら、後日取り組んでください。

書き方は、31ページの下の見本や、34ページを参考にしてください。<提出>

(今週はまだ双葉しか出ていないと思うので、教科書の見本のような絵ではないですが)

《ポイント》

- ・見たままの大きさではなく、観察カードいっぱい、よく見て描きます。
- ・まず鉛筆で描いて、全部描けたら色をぬります。
- ・「あさがお」を描くことが大事なので、青い植木鉢は描かないことを伝えてください。
- ・芽は緑一色ではなく、薄いところは黄緑など、よく見て色をぬるように助言してください。
- ・気づいたことや自分の気持ちを絵の下に文で書きます。文を書くのは難しいと思いますので、感想を聞き取って、別の紙にひらがなで文の見本を書いて示していただけると助かります。

観察カードを書く日以外でも、水やりの時に様子を見て、変化があるかどうか話題にしてください。

「みんなで つうがくろを あるこう」

教科書22・23ページを見ながら、自分の通学路にあるものを思い出して話しましょう。

交通標識や信号、横断歩道、踏切、交番…。安全を守るためのものがたくさんあります。

十小にも交通擁護員さんや警備員さんがいます。22ページの写真のように色々な人が見守ってくれることを教えてあげてください。

24ページでは、絵を見て何に気をつけなければいけないか、1つずつ話し合って確かめてください。

インターネット「NHK for school」のサイトに、「子ども安全リアルストーリー 第8回 交通事故」という番組があります。登校中の一年生がどんな危険にあうかドラマで見ることができます。

https://www.nhk.or.jp/tokkatsu/anzen/?das_id=D0005170497_00000

これを視聴した後、自分が通学路で気をつけなければならないことを話し合ってください。

25ページでは、標識や子ども110番、緊急避難場所について話してください。

ご家庭で何かあった時に避難する場所を約束してください。

また、通学路にある困った時に入れるお店や「子ども緊急避難の家」について話題にしてください。

できるようでしたら、改めて実際に一緒に通学路を歩きながら、標識や子どもの家などを探してみてください。

26ページには、学校にある安全に関するものの写真が載っています。避難訓練の指導などは学校で行いますが、それぞれの写真のものがどんな役割をしているのか話してみてください。

体育

天気のいい日は、外で縄跳びに取り組めるといいですね。

まずは、前跳びに挑戦してみてください。跳ぶ前に、縄を片手に持って手首で回す練習をするといいです。

跳ぶ時には、始めはゆっくり縄を回し、だんだん速く回せるようになることを目指しましょう。

縄を自分で結ぶ練習もしてみましょう。

室内でできる運動として、「10分間体幹トレーニング」を紹介します。

プリントにある①～⑦までの動きをそれぞれ5～10秒キープします。できる番号から取り組んでみてもいいと思います。

ちょっとしたスペースがあればできるので、やってみてください。

図工

はさみの使い方の練習をしましょう。

- ・国語で使うひらがな50音のカード
- ・算数の数字カード

を線に沿ってまっすぐ切りましょう。

また、動画を見て、お家の人と一緒に「じよきじよきチャレンジ」に挑戦しましょう。

インターネット「NHK for school」のサイトに、「あそびクラブ!」という番組があり、その中に「じよきじよきチャレンジ」があります。

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005410173_00000

1枚の紙をなるべく長く切る遊びです。紙は家にあるどんな紙でもかまいません。やってみてください。

道徳

道徳の教科書6ページを開き、1日の生活の絵を見てどんなことをしているか話してください。その後、プリントに取り組んでください。○や□はいくつ付けてもかまいません。<提出>

規則正しい生活を送ることの重要性については理解していても、それをしっかり実行していくのは大人でもなかなか難しいことです。お子さんが、規則正しく、安全に気をつけて行動することができたら、それを褒め、励ましてあげてください。

その日の課題が終わったら、「1しゅうかんのけいかくひょう」(黄色い紙)に振り返りをさせてください。お家の人のお印にチェックをお願いします。